

もいのにぎわい通信

2014 年 2 月 22 日 定例活動報告

日時：2014 年 2 月 22 日（土）9：00～15：30

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 8～10℃ 湿度 27% 風向 北西 風速 2m

参加者：29 人：子ども 9 人、大人 20 人（内土地改良区・小山町 9 人）

■活動

9：00 集合（土地改良区、小山町）

除草作業開始、間伐材の整理、ビニールハウスの補強

9：45 受付（森もりあそび隊）

千の苗（コナラ）の移植（枯れた苗木の植替え）

シラカバ（3 本）ナンテン（3 株）を植える

11：00 休憩

作業再開

11：45 昼食（白菜のチーズクリームシチュー）

13：00 作業再開

千の苗（コナラ）の移植（枯れた苗木の植替え）

イチゴの苗植え

15：00 片付け

15：30 解散

■活動報告

今月予定していた、昭和の森野鳥観察会が中止となりその代りに盛り沢山の作業内容でした。

1. 土地改良区の皆さんによる除草作業

松林の斜面とコナラとスギの混成林の周りを刈払機で刈りました。次回は、このエリアのクズの蔓切をしなくてはと思います。

2. チェーンソーで倒木や間伐材を短く伐って片づける

観音地の入り口に大雪で倒れたスギ（4, 5 本）があり車が入って行けませんでした。それを定例会前日に土地改良区の役員さんが、チェーンソーで伐って片づけました。

また、放置してあった間伐材は、チェーンソーで再利用できるようにしました。

3. 潰れたビニールハウスに間伐材で補強

2 月 8 日（土）、9 日（日）に降った大雪で活動地のビニールハウス（2009 年 11 月 28 日設置）が潰れてしまいました。45 年ぶりの大雪は、千葉市でも 33 cm と観測史上最高だったそうですが、各地で農業用ビニールハウスの被害など深刻になっています。

ちょうど、ソチオリンピック開催で日本人選手の応援に熱が入っている頃で、ビニールハウスの被害など予想もしていませんでした。まさか潰れていたとは……。大変ショックでした。

ビニールハウスは、資材置き場やミーティングをする場所と利用価値が高いので、今後は建て替えを検討しています。

4. グリーンウェイブ（2010 年 5 月）で植えた苗木の移植

87 本植えた苗木が 39 本枯れていました。45%の苗木が枯れていたことになります。おそらく仮植した苗木の植えた時期が悪かったのでしょう。そこで、以前近隣の小学校の生徒さんに協力して育ててもらった千の苗から比較的大きくなった苗木を移植しました。枯れた苗木の支柱に青いテープで印をつけ大きく育った苗木にも同じく印をつけました。早速、みんなで植え替えの作業を始めましたが、千の苗が思ったより根が張っていたのに皆さん苦労していました。それでも、何とかコナラ 12 本を植え替えました。来年は、ユンボーで掘り起こしてはと考えています。

5. シラカバ 3 本とナンテン 3 株植樹

池の後方には、購入したシラカバ（ジャックモンティー）3 本を腐葉土に牛糞堆肥を混ぜて植えました。また、その近くに門松用にと頂いたナンテン 3 株も同様に植えました。こうして池の周りには、昨年の春に移植したネムノキやシダレヤナギが根付いているので、前より木陰ができて生き物が棲みやすくなってくれるのではないかと思います。

また、池（天水池）には、雪解けした水がたつぷり溜まっていました。これから、ニホンアカガエルやアズマヒキガエルが産卵に来るのが楽しみです。

6. イチゴ苗（3 株）を畑に植える

会員の方から頂いたイチゴ苗（3 株）は、牛糞堆肥を畑の土に混ぜて植えました。苗は毎年ランナーで増やしているのだそうです。畑にイチゴが仲間入りして育てる楽しみが増えました。

お昼は、旬の白菜をたつぷり使った“白菜のチーズクリームシチュー”を参加者全員でいただきました。野外の釜戸では、火加減が大変難しいのですが、さすがに慣れているお母さん方のこと焦がさないうで美味しくできました。

皆さんのご協力でこの時期にやっておきたい作業ができました。本当にお疲れ様でした。

（記録：星野静枝）

.....

■森もりあそび隊

ハンモック 久しぶりにたくさん子ども達が参加していることもあり、からまっていたつるがすっかりなくなってさっぱりした鉄筋パーゴラにハンモックをかけました。思っていたよりも春らしい暖かい日だったこともありハンモックでゆられているのが心地よかったのか大人気。最高 4 人で乗ったハンモックはおおきなみのむしのよう・・・何をして遊んでいたのか飽きずに長い時間笑い声が森にひびいていました。

2月の観音地 もしかしたら雪が残っていたらそり遊びができるのではと楽しみにしていましたが定例前の数日暖かい日が続いたこともありツリーハウスの周りだけ少し雪が残っただけでほとんど消えていました。いつもであれば2月の池にはニホンアカガエルの卵塊があるのですが、雪が降ってさむかったせいか池にはなにもなくメダカなどの魚がおよいでいるだけでした。白樺の木の植樹の時に土を掘っていたらねむっていたニホンアカガエルを発見。もう春ですよ～。次の定例では卵塊がみられるかもしれません。

学校で育ててもらったコナラを移植する際コナラの枝三か所にモズのはやにえを発見しました。調べてみると、モズは足が発達していないためエサを食べる際は必ず枝にさして食べるようです。食欲がなくなると食べかけでどこかにいってしまうようです。（まだはっきりとは究明されてないようです）

一匹はむかでのようなもの二匹はバッタが木の枝にきれいに串刺しに。その姿はアートな感じ。

2時半ごろの休憩の際に近くにつがいのモズを発見。はやにえの犯人はきみたちかな？おなかがオレンジ色のかわいらしい鳥です。

いろんな鳥の鳴き真似が上手なことから百の舌（もず）と呼ばれるようになったそうです。

（記録:和田 みさ子）

■お知らせ ホームページもご覧ください→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、3月22日（土）雨天時3月23日（日）に行います。



チェーンソーを使い、倒木の整理と間伐材の整理



大雪で倒壊したビニールハウスの補強



除草作業





休憩



シラカバ 3 本の植樹とナンテン 3 株の植樹



千の苗（コナラ）の移植と購入した牛糞堆肥



大きくなった千の苗と移植した千の苗（コナラ）



遊びに興じる子供達



白菜のチーズクリームシチュー



ハンモック遊び



モズのはやにえと千の苗（コナラ）移植目印



菜の花とそら豆



イチゴの苗植え



植樹したシラカバ3本